

就任のご挨拶

新会長 星野栄二



この度、6月19日の理事会において、会長の職を拝命いたしました。

職務の遂行にあたりましては、村民の皆様をはじめ関係各位のお力添えを賜りながら、力を尽くしてまいります所存です。

地域社会を取り巻く環境は変化しており、近年多発する災害への備えや、新たな福祉に対する課題への対応が求められています。このような中、地域社会で支え合う活動は重要であり、その役割はますます増大していくものと思えます。少子高齢化や核家族化により、介護や福祉に携わる皆さんの負担が増大して

おりますが、福祉サービスが隅々までいきわたるよう、役員一丸となり、なお一層の地域福祉充実と誰もが安心して暮らせる環境の推進に努めてまいります。

皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



退任のご挨拶

前会長 千明道太



村民の皆様には、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。私こと6月19日の評議員会をもって、社協会長を退任させて頂きました。

社協の運営に携わるなかで、片品村長をはじめ行政機関、民生児童委員、福祉委員の皆様や多くの団体、地域の皆様の御指導・ご協力をいただきましたことに対し、厚く御礼申し上げます。

福祉を取り巻く環境は日々大きく変化し、社会変動の厳しさを受けとめる中で、片品村社協としての課題を探究し、社協の願いである「誰もがお互いを尊重し合い、住み慣れた地域でその人らしく、いきいきとした生活が

できるような地域づくり」の実現に向けて、職員も一丸となつて知恵を出し合い、精一杯取り組んで参りました。村民の皆様への福祉に対する深いご理解とご協力・ご支援により感謝致しております。

昨年度は、多くの皆様にご協力していただき、第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画を策定することができました。村民の『誰もが安心して暮らす輝く村づくり』として、今後の地域福祉活動の羅針盤となつて、より良い地域づくりに役立て下さい。今後、益々の地域福祉の充実と社協の発展をご祈念申し上げます。